



主催：NPO法人築地居留地研究会

## 2022年9月度定例報告会

テーマ：『築地居留地とタムソン宣教師』

兼『タムソン書簡集』出版記念会

文久3（1863）年にアメリカ・オハイオ州からキリスト教宣教師として来日し、横浜滞在を経て明治元（1869）年から大正3（1914）年まで足掛け45年間、築地居留地に住み続け、キリスト教の伝道と共に、日本の近代化に尽くしたデビット・タムソンの生涯を辿ります。新栄教会を始め多くの教会の創立、南校（東京大学の前身校）の教師、明治政府の米欧視察団のコンダクター兼通訳、在日アメリカ公使館通訳兼書記官、日本の石油産業育成、日本の信教の自由、葬儀の自由の実現、ハンセン病院の応援、日本昔噺（桃太郎、舌切り雀など6話）の英訳などその貢献は数えきれません。タムソン、メアリー夫人、二女マミーは日本の土となって東京染井霊園外人墓地に眠っています。



デビット・タムソン



タムソンと夫人、子供たち

日時：2022年9月24日（土）14：00～16：00

場所：カトリック築地教会 2階および聖堂

講師：中島耕二 本会理事、元明治学院大学客員教授、東北大学博士（文学）



中島 耕二 氏



『タムソン書簡集』

講演聴講：無料 一般公開 予約不要 どなたでも聴講できます。

お問い合わせ先：03-3551-7595

# カトリック築地教会へのアクセス

中央区明石町5-26



地下鉄にてご来場の場合

- ・ 新富町（地下鉄有楽町線）駅6番出口から徒歩5分
- ・ 築地（地下鉄日比谷線）駅3番出口から徒歩6分